



盛岡市プレスリリース

～輝きが増し 活力に満ち 夢をかなえるまち盛岡～

令和8年7月3日
教育委員会事務局
歴史文化課

市政記者クラブ加盟社 各位

第 73 回企画展「奉仕の心 柴内魁三」開催について

盛岡市先人記念館では、令和 8 年に柴内魁三が没後 60 年を迎えたことを記念して、岩手における特別支援教育の父・柴内魁三について資料を通して紹介します。

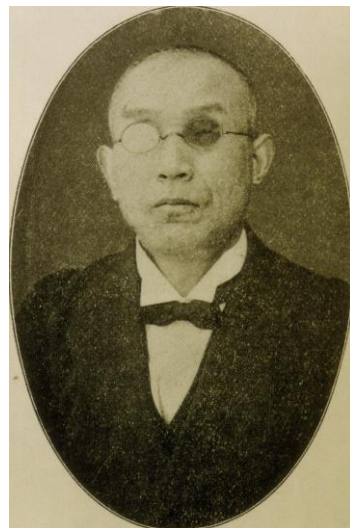
柴内魁三は明治 37 年(1904)、日露戦争に出征し、両目を失明してしまいます。退役後、東京盲啞学校校長・小西信八のすすめで明治 42 年(1909)に同校教員練習科に入学。卒業後の明治 44 年(1911)、人々の協力を得て私立岩手盲啞学校を創立しました。同校は現在の岩手県立盛岡視覚支援学校と岩手県立盛岡聴覚支援学校となりました。

また、盛岡水道利用組合や有限責任購買販売利用組合盛岡病院（現在の岩手県立中央病院）の創設に携わるなど、市民の生活の向上にも貢献しました。

この機会に是非ご覧ください。

記

- 【開催期間】 令和 8 年 7 月 11 日（土）～9 月 6 日（日）
【開催時間】 午前 9 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）
【休館日】 毎週月曜日（祝休日の場合は翌平日）毎月最終火曜日
【場 所】 盛岡市先人記念館 2 階総合展示室企画展示コーナー
【入館料】 一般 450 円 高校生 300 円 小・中学生 150 円
※障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの介護者、
盛岡市内の小・中学生は入館料無料
【主 催】 盛岡市先人記念館（所管：盛岡市教育委員会）
公益財団法人盛岡市文化振興事業団



柴内魁三

【イベント】※すべて入館料が必要です

- 企画展関連講座「盛岡視覚支援学校の概要について」
講 師：最上 一郎 氏（岩手県立盛岡視覚支援学校校長）
開催日：令和 8 年 7 月 19 日(日)午後 1 時 30 分～午後 3 時 定員：40 人
- 学芸員講座「柴内魁三について」
講 師：中浜 聖美（盛岡市先人記念館主任学芸員）
開催日：令和 8 年 8 月 22 日(土)午後 1 時 30 分～午後 3 時 定員：40 人
- ワークショップ「視覚障がいについて知ってみよう・点字に挑戦してみよう」
講 師：中村 ひとみ 氏（岩手県立視聴覚障がい者情報センター点字校正員）
開催日：令和 8 年 7 月 26 日(日)①午前 10 時～②午後 1 時 30 分～ 定員：各回 15 人

※イベント 1・2・3 とともに 7 月 11 日(土) 午前 9 時～電話<659-3338>にて先着順に受付。
会場は当館地下ホール、参加費は無料ですが入館料が必要です。

- 担当学芸員による展示解説（約 40 分）※申込不要。当日、直接会場にお越しください。
開催日：令和 8 年 7 月 16 日（木）・30 日（木）・8 月 27 日（木）午後 3 時～、
8 月 8 日（土）・16 日（日）・9 月 6 日（日）午後 1 時 30 分～

画像は本展周知目的のみに使用してください。
画像データが必要な際は、お問い合わせください。
掲載にあたりクレジットとして所蔵先を明記してください。
掲載紙を一部、先人記念館保存用として寄贈してください。

【問い合わせ先】

盛岡市先人記念館

指定管理者：（公財）盛岡市文化振興事業団

担当：主任学芸員 中浜（なかはま）

TEL：019-659-3338 FAX：019-659-3387

奉仕の心

盛岡市先人記念館 第73回企画展



柴内 三魁

しばない かいぞう



令和8年

7月11日(土) → 9月6日(日)

盛岡市先人記念館

2階 総合展示室企画展示コーナー

- 開館時間 / 午前9時から午後5時まで(ただし入館は午後4時30分まで)
- 休館日 / 毎週月曜日(祝休日の場合は翌平日)、毎月最終火曜日
- 入館料 / [個人]・一般 450円 ・高校生 300円 ・小・中学生 150円
[団体]・一般 360円 ・高校生 240円 ・小・中学生 120円

※団体料金は20名以上の団体に適用します。

※障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの介護者、盛岡市内の小・中学生は入館料無料。

【主催】盛岡市先人記念館(所管:盛岡市教育委員会)、
公益財団法人盛岡市文化振興事業団

盛岡市先人記念館

指定管理者:公益財団法人盛岡市文化振興事業団

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮字蛇屋敷2-2
TEL 019-659-3338 FAX 019-659-3387



盛岡市先人記念館HP

盛岡市先人記念館 第73回企画展

し ば な い か い ぞ う 奉仕の心 柴内 魁三

令和8年(2026)、柴内魁三の没後60年にちなみ、日露戦争で両目を失明しながらも、
岩手盲啞学校の創立や盛岡水道利用組合の設立など社会のために尽力した柴内について紹介します。



柴内 魁三 明治12年(1879)～昭和41年(1966)

盛岡生まれ。岩手県盛岡尋常中学校(現在の岩手県立盛岡第一高等学校)を卒業後、陸軍軍人となる。明治37年(1904)、日露戦争に出征、奉天の会戦で負傷し両目を失明した。退役後、東京盲啞学校校長・小西信八のすすめで、明治42年(1909)に同校教員練習科に入学。同44年(1911)、人々の協力を得て私立岩手盲啞学校を創立した。同校は大正14年(1925)、岩手県立盲啞学校となり、昭和23年(1948)には盲学校と聾学校が分かれ、現在の岩手県立盛岡視覚支援学校と岩手県立盛岡聴覚支援学校となった。

柴内は、盛岡水道利用組合や有限責任購買販売利用組合盛岡病院(現在の岩手県立中央病院)の創設に携わるなど、市民の生活の向上にも貢献している。



写真「私立岩手盲啞学校新校舎落成記念」部分(当館蔵)



東京盲啞学校
卒業証書
(柴内聖三氏蔵)



白杖(戦傷奉公杖)
(柴内聖三氏蔵)

関連イベント | すべて入館料が必要です |

1. 企画展関連講座「盛岡視覚支援学校の概要について」

■講師/最上一郎氏(岩手県立盛岡視覚支援学校校長)

■日時/7月19日(日) 午後1時30分～午後3時

申込 7月11日(土) 午前9時から電話受付。定員40名。

2. 学芸員講座「柴内魁三について」

■講師/中浜聖美(盛岡市先人記念館主任学芸員)

■日時/8月22日(土) 午後1時30分～午後3時

申込 7月11日(土) 午前9時から電話受付。定員40名。

3. ワークショップ

「視覚障がいについて知ってみよう・点字に挑戦してみよう」

■講師/中村ひとみ氏(岩手県立視聴覚障がい者情報センター点字校正員)

■日時/7月26日(日) ①午前10時、②午後1時30分

申込 7月11日(土) 午前9時から電話受付。各回定員15名。

4. 展示資料の解説(申し込み不要)

2階企画展示コーナーにて、担当学芸員が解説します。約40分

■日時/7月16日(木)午後3時、7月30日(木)午後3時、
8月8日(土)午後1時30分、8月16日(日)午後1時30分、
8月27日(木)午後3時、9月6日(日)午後1時30分

■アクセス [バ ス] 岩手県交通 盛南ループ「県立美術館前」下車 徒歩約5分
岩手県北バス イオンモール盛岡南行き
「杜の道北(市立病院入口)」下車 徒歩約10分

[タクシー] 盛岡駅から約10分
[自動車] 東北自動車道盛岡ICから約15分、盛岡南ICから約10分
[徒歩] 盛岡駅西口(マリオス前)から約15分

盛岡市先人記念館

指定管理者:公益財団法人盛岡市文化振興事業団

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮字蛇屋敷2-2 TEL 019-659-3338 FAX 019-659-3387